



環境創生研究部門 上級主任研究員 山下信義氏

講演概要「日本国内の PFAS 対策技術が欧米に比べ、大幅に遅れていることが SEMICON Japan や地盤技術フォーラムなどで明らかになったが、その原因と対策について PFAS 対策技術コンソーシアムの 4 年間の活動を通じて解説する。特に半導体産業を具体例として分析化学的観点から考えてみたい。」

※資料の配布は行いません。また、録音・録画はお控えいただくよう、お願いいたします。

○参加申し込み先

下記サイトにアクセスしお申し込みください (Google フォーム)

<https://forms.gle/Cg7wsHohmSDquAoH8>

※ご所属のセキュリティポリシーでアクセスできない場合、下記のフォームを問い合わせ先にお送りください。

○申込締切：2月24日 (月)

○お問い合わせ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪 2-39-1

熊本大学 熊本創生推進機構 緒方智成

TEL:096-342-3967 FAX:096-342-3239

E-Mail:t\_ogata@kumamoto-u.ac.jp

メールでお申し込みの場合、下記フォームをご使用ください。

-----  
産学連携学会九州支部 ネットワーク会議 参加申込書

ご氏名：

ご所属：

連絡先 e-mail：

備考：  
-----

---

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等、産学連携に関する情報をお流しいたします。会員の皆様への情報の配信をご希望の方は、産学連携学会事務局 (j-sangaku@j-sip.org) までご連絡ください。